



Your dreams. Woven together.

2019年6月期 第3四半期 決算説明資料

2019年5月15日

(証券コード:7747 東証一部、名証一部)



2019年6月期(3Q累計)決算のポイント-1

売上高は42,764百万円 <前年同期比 +11.5%>

～外部要因(償還価格下落)の影響あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

■ メディカル事業 ～主に海外市場における末端需要が堅調、且つ特需により大幅増加～

国内

- PTCAガイドワイヤーは、償還価格の下落影響を除き増加
- PTCAバルーンカテーテルは、ノンコンタイプ「NC Kamui」が牽引し数量増加
- 検査用ガイドワイヤー「Silverway」が施設拡大により増加
- 非循環器系分野は、脳血管系領域において増加
- 医療償還価格の下落(△910百万円)

海外

- 米国にて、PTCAガイドワイヤーの直接販売を開始(2018年7月～)、2018年末まではアボット社と併売
- PTCAガイドワイヤーは米国・中国・アジアを中心に好調に推移
- 循環器系領域の貫通カテーテルは全地域において好調に推移
- 中国を中心に、他社供給不安に伴う特需による増加あり

■ デバイス事業 ～産業部材取引が減少するも、医療部材取引が好調により増加～

- ◆ 医療部材は、国内向け消化器関連部材及び米国向けの循環器系検査用カテーテル部材が好調
- ◆ 産業部材は、海外向けレジャー関連取引が増加するも、国内外の自動車関連取引が減少



2019年6月期(3Q累計)決算のポイント-2

売上高の増加や売上総利益率が上昇するも、
営業関係費用などの増加に伴い営業利益は堅調に推移

- **売上総利益は30,189百万円 <前年同期比 +12.6% >**
 - 好調な受注と生産性の向上などによる売上総利益率の改善
- **営業利益は12,919百万円 <前年同期比 +5.0% >**
 - 研究開発費(4,186百万円)の増加(前年同期比+661百万円、売上高比率9.8%)
 - 米国や中国市場などの販売・マーケティング強化費用の増加
 - 新社屋関連費用の発生
 - RetroVascular, Inc.(現ASAHI Medical Technologies, Inc.)の株式取得に伴うのれん費用の発生
- **経常利益は12,897百万円 <前年同期比 +5.4% >**
 - 固定資産除売却損の増加(前年同期比+48百万円)
- **親会社株主に帰属する四半期純利益は9,934百万円 <前年同期比 +9.7% >**
 - 段階取得に係る差益の計上(400百万円)

為替 (単位:円)	US\$	EURO	中国	BAHT
2019年6月期 3Q累計	111.58	127.93	16.34	3.44
2018年6月期 3Q累計	110.83	132.16	16.92	3.40



決算ハイライト

	2018年6月期 3Q累計実績		2019年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	38,362	100.0	42,764	100.0	+4,402	+11.5
売上総利益	26,803	69.9	30,189	70.6	+3,386	+12.6
営業利益	12,307	32.1	12,919	30.2	+612	+5.0
経常利益	12,240	31.9	12,897	30.2	+656	+5.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,054	23.6	9,934	23.2	+879	+9.7
EPS *	70.12円	-	76.59円	-	+6.47円	+9.2

* :EPSにつきましては、2018年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しているため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。



セグメント別売上高

	2018年6月期 3Q累計実績		2019年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	31,866	83.1	36,144	84.5	+4,278	+13.4
デバイス事業	6,495	16.9	6,619	15.5	+124	+1.9
合計	38,362	100.0	42,764	100.0	+4,402	+11.5

(参考)

医療機器分野	34,164	89.1	38,784	90.7	+4,620	+13.5
産業機器分野	4,198	10.9	3,980	9.3	△218	△5.2

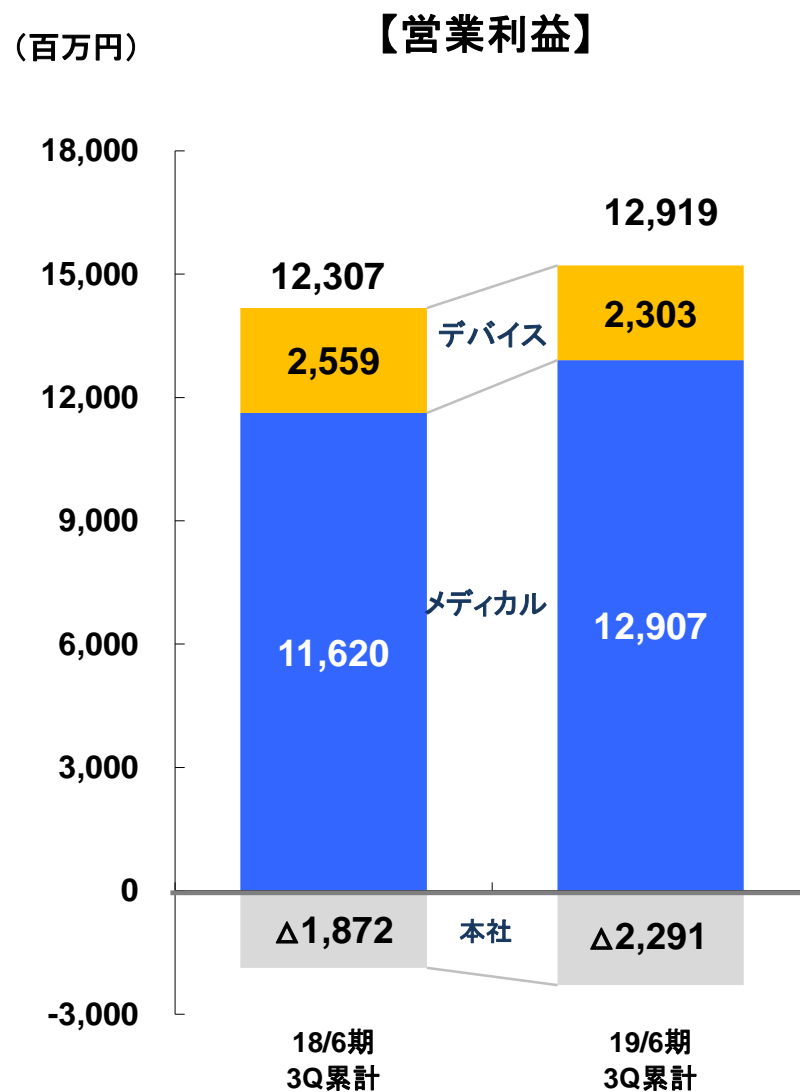
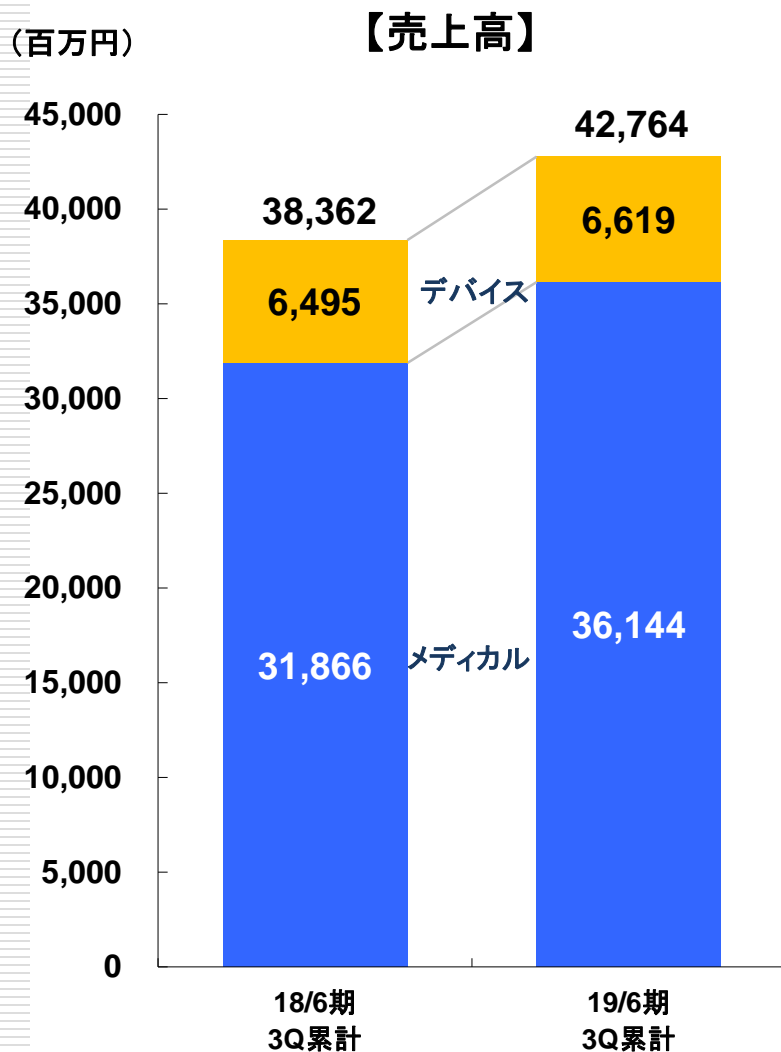


セグメント別営業利益

	2018年6月期 3Q累計実績		2019年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	11,620	82.0	12,907	84.9	+1,286	+11.1
デバイス事業	2,559	18.0	2,303	15.1	△255	△10.0
計	14,180	100.0	15,210	100.0	+1,030	+7.3
消去・全社	△1,872	-	△2,291	-	△418	+22.3
合計	12,307	-	12,919	-	+612	+5.0
(ご参考) デバイス事業 セグメント間売上高	2,645	-	2,646	-	+0	+0.0



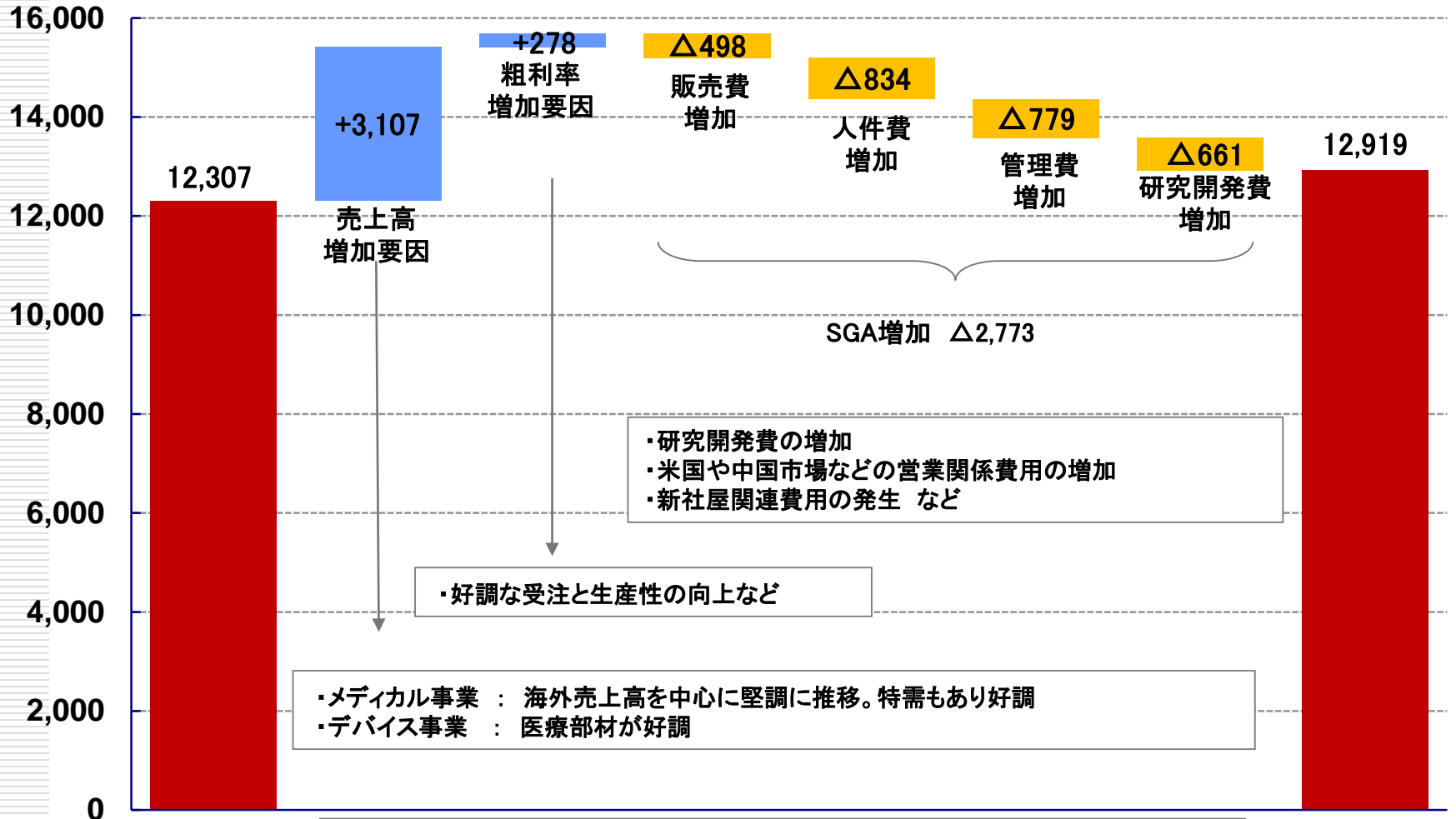
セグメント別の収益状況





営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

(百万円)



・研究開発費の増加
 ・米国や中国市場などの営業関係費用の増加
 ・新社屋関連費用の発生 など

・好調な受注と生産性の向上など

・メディカル事業 : 海外売上高を中心に堅調に推移。特需もあり好調
 ・デバイス事業 : 医療部材が好調

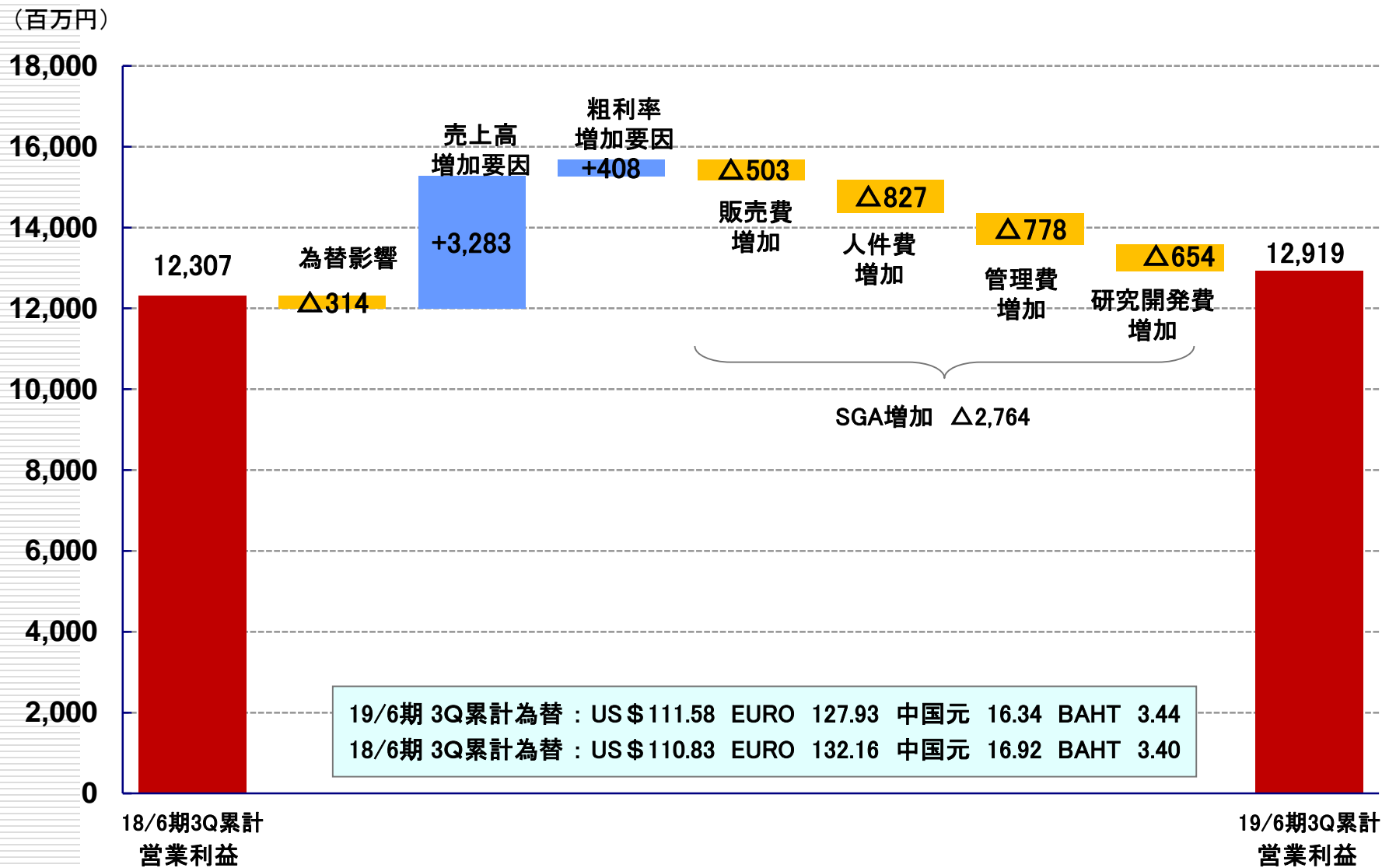
18/6期3Q累計
営業利益

19/6期 3Q累計為替 : US \$ 111.58 EURO 127.93 中国元 16.34 BAHT 3.44
 18/6期 3Q累計為替 : US \$ 110.83 EURO 132.16 中国元 16.92 BAHT 3.40

19/6期3Q累計
営業利益



営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

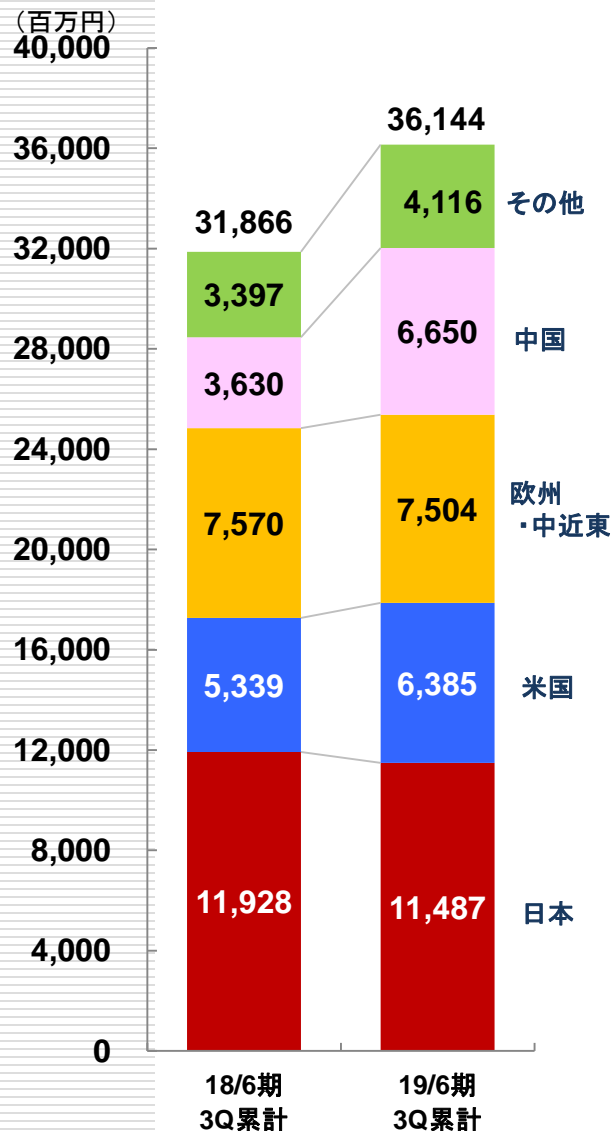




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

■ 日本: 医療償還価格下落による影響(△910百万円)あるも 既存製品の持続的成長により数量増加

- PTCAガイドワイヤー: 償還価格の下落影響を除き増加
- PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し数量増加
- 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が施設拡大により増加
- 非循環器系分野: 脳血管系領域において増加

■ 海外: 米国直販化を推進、中国を中心とした特需もあり大幅増加

- <米国> PTCAガイドワイヤー: 当期より直接販売を開始し増加、12月まで併売
貫通カテーテル・ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売による増加
脳血管系領域: メトロ社向け出荷開始による増加
- <欧州・中近東> 為替影響による減少
貫通カテーテル: 「Caravel」を中心に好調
脳血管系ガイドワイヤー: 好調に推移
- <中国> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:
複数代理店制への移行強化による増加、一部特需あり
- <その他> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル:
主にアジアでの市場拡大に伴い好調に推移、一部特需あり

【営業利益】

■ 研究開発費及び営業関係費用の投下あるものの

売上高の増加や売上総利益率の上昇により増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

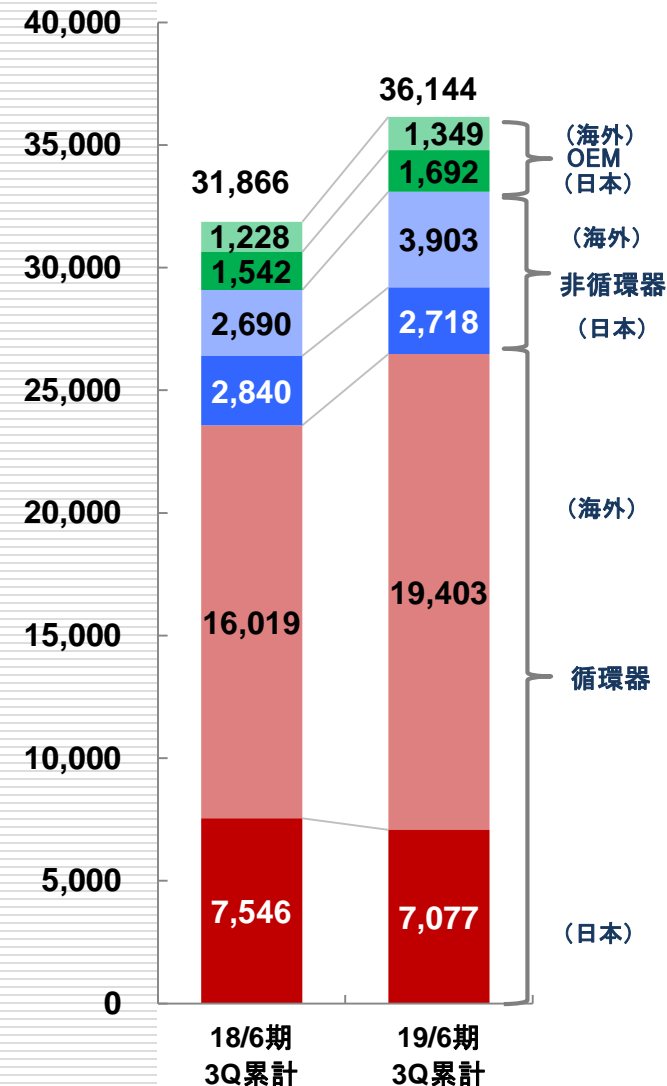
		2018/6期 3Q累計	2019/6期 3Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	110.83	111.58	+0.75	+0.7
	ユーロ	132.16	127.93	△4.23	△3.2
	中国元	16.92	16.34	△0.58	△3.4
売上高合計		31,866	36,144	+4,278	+13.4
日本		11,928	11,487	△441	△3.7
海外		19,937	24,656	+4,719	+23.7
米国		5,339	6,385	+1,046	+19.6
欧州・中近東		7,570	7,504	△65	△0.9
中国		3,630	6,650	+3,020	+83.2
その他		3,397	4,116	+718	+21.1
営業利益		11,620	12,907	+1,286	+11.1



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】

(百万円)



循環器

- 日本: 医療償還価格の下落影響あるも堅調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: 償還価格の下落影響を除き増加
 - PTCAバルーンカテーテル: 「NC Kamui」が伸張し数量増加
 - 検査用ガイドワイヤー: 「Silverway」が施設拡大により増加
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: 中国、アジアを中心に好調に推移、一部特需あり
米国は当期より直接販売開始し増加、12月まで併売
 - 貫通カテーテル: 全地域において好調に推移、一部特需あり

非循環器

- 日本: 脳血管領域において増加
- 海外: 末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて好調に推移

OEM

- 日本: 消化器用や末梢血管用ワイヤーなどの取引の増加
- 海外: 末梢血管用ガイドワイヤーなどの取引の増加



メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

		2018/6期 3Q累計	2019/6期 3Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	110.83	111.58	+0.75	+0.7
	ユーロ	132.16	127.93	△4.23	△3.2
	中国元	16.92	16.34	△0.58	△3.4
売上高合計		31,866	36,144	+4,278	+13.4
	日本	11,928	11,487	△441	△3.7
	海外	19,937	24,656	+4,719	+23.7
循環器		23,565	26,480	+2,915	+12.4
	日本	7,546	7,077	△469	△6.2
	海外	16,019	19,403	+3,384	+21.1
非循環器		5,530	6,622	+1,091	+19.7
	日本	2,840	2,718	△121	△4.3
	海外	2,690	3,903	+1,213	+45.1
OEM		2,771	3,042	+271	+9.8
	日本	1,542	1,692	+150	+9.7
	海外	1,228	1,349	+121	+9.8



デバイス事業の状況-1

(百万円)

7,000

6,000

5,000

4,000

3,000

2,000

1,000

0

18/6期
3Q累計19/6期
3Q累計

【売上高（前年同期比）】

医療部材

- 日本: 消化器関連部材、内視鏡関連部材の増加
- 海外: 米国向けの循環器系検査用カテーテル部材及び腹部血管系カテーテル部材の増加

産業部材

- 日本: OA機器取引が増加するも、自動車関連の取引が減少
- 海外: レジヤ関係取引が増加するも、自動車関連の取引が減少

【営業利益】

- 研究開発費を中心とした販売費及び一般管理費の投下により減益

(海外)

(日本)

(海外)

産業部材

(日本)

6,495

1,584

712

2,321

1,876

6,619

1,857

782

2,262

1,717



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2018/6期 3Q累計	2019/6期 3Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	110.83	111.58	+0.75	+0.7
売上高合計		6,495	6,619	+124	+1.9
	日本	2,589	2,499	△90	△3.5
	海外	3,905	4,120	+214	+5.5
医療部材		2,297	2,639	+342	+14.9
	日本	712	782	+69	+9.7
	海外	1,584	1,857	+273	+17.2
産業部材		4,198	3,980	△218	△5.2
	日本	1,876	1,717	△159	△8.5
	海外	2,321	2,262	△58	△2.5
営業利益		2,559	2,303	△255	△10.0
(ご参考) セグメント間売上高		2,645	2,646	+0	+0.0



損益の状況

	2018年6月期 3Q累計実績		2019年6月期 3Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	38,362	100.0	42,764	100.0	+4,402	・メディカル事業の海外中心に好調に推移 ・特需影響あり
売上原価	11,558	30.1	12,574	29.4	+1,015	
売上総利益	26,803	69.9	30,189	70.6	+3,386	・好調な受注と生産性の向上などによる増加
販管費	14,496	37.8	17,269	40.4	+2,773	・研究開発費及び営業関係費用の増加
営業利益	12,307	32.1	12,919	30.2	+612	
営業外収益	99	0.3	179	0.4	+80	・補助金収入の計上
営業外費用	165	0.4	202	0.5	+36	・固定資産除売却損の計上
経常利益	12,240	31.9	12,897	30.2	+656	
特別利益	0	0.0	400	0.9	+400	・段階取得に係る差益の計上
特別損失	8	0.0	0	0.0	△8	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,054	23.6	9,934	23.2	+879	
四半期包括利益	9,399	24.5	10,250	24.0	+850	・その他有価証券評価差額金の減少 △678 ・為替換算調整勘定の増加 +655



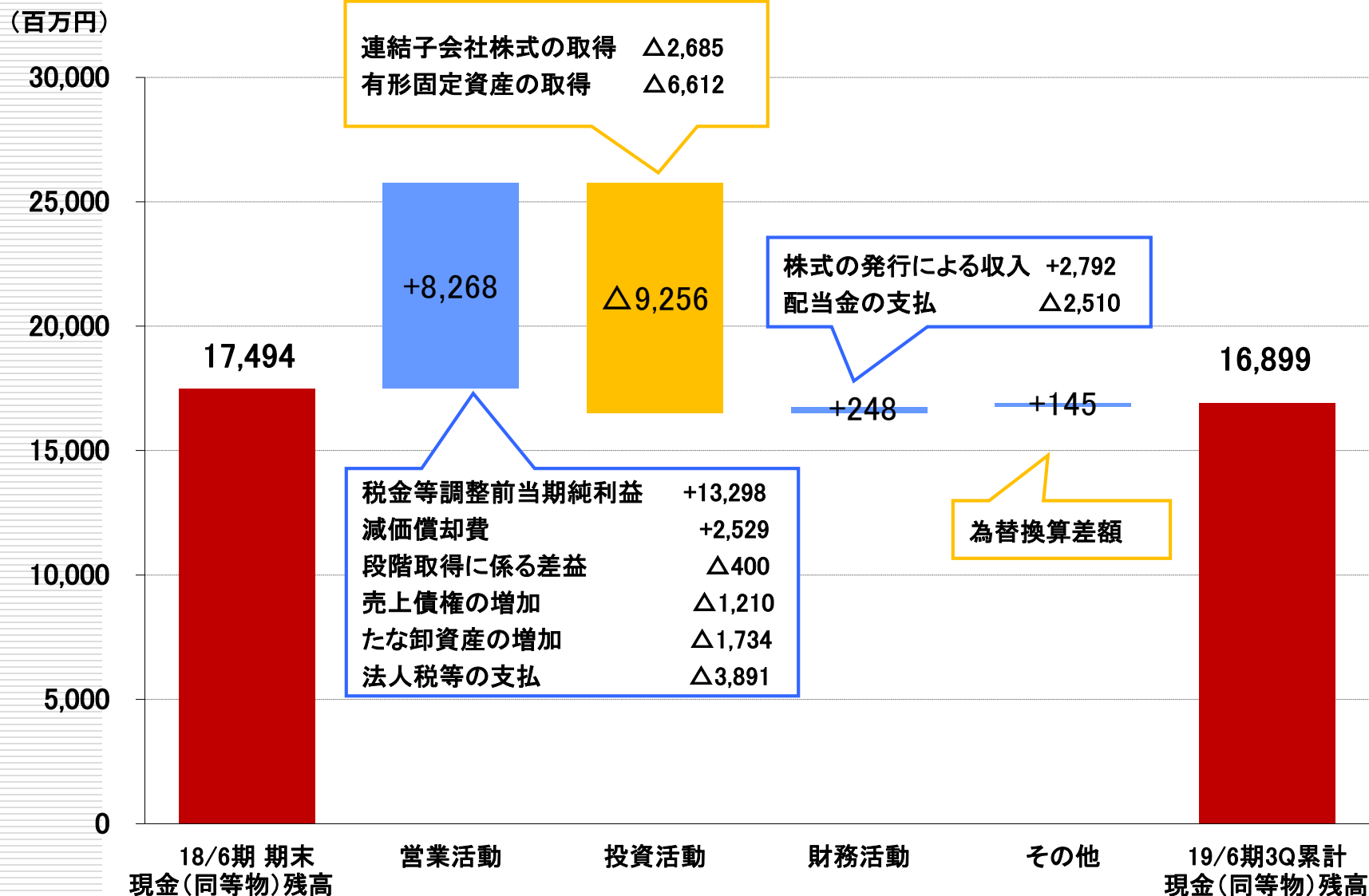
ご参考：財務の状況

		2018年6月期 実績		2019年6月期 3Q累計実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	42,056	58.3	44,982	54.6	+2,926	棚卸資産 +2,013 売上債権 +1,352 現金及び預金 Δ1,038
	固定資産	30,048	41.7	37,406	45.4	+7,358	有形固定資産 +4,210 のれん +2,877
資産合計		72,104	100.0	82,389	100.0	+10,284	
負債	流動負債	12,392	17.2	10,856	13.2	Δ1,536	短期借入金 Δ973 未払法人税等 Δ607
	固定負債	6,112	8.5	7,228	8.8	+1,116	長期借入金 +827
負債合計		18,505	25.7	18,085	22.0	Δ420	
純資産合計		53,599	74.3	64,304	78.0	+10,704	利益剰余金 +7,422 資本金 +1,472 資本剰余金 +1,472
負債・純資産合計		72,104	100.0	82,389	100.0	+10,284	

* : 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2019年6月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年6月期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。



ご参考：キャッシュ・フローの状況





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】
朝日インテック株式会社 経営戦略室
TEL 0561-56-1851 (Direct)
URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>